

参加費無料

日本学校精神保健研究会

夏季セミナー

いじめ教育
プログラムとは？

子どもの心の健康を考える

メンタルヘルス
リテラシー教育とは？

効果的な
連携・協働のノウハウ
について

今、子ども達のメンタルヘルスに関わる問題は日々複雑、深刻化しています。子ども達が心も体も元気に毎日を過ごすためには、学校の養護教諭を中心に、まわりの大人たちがそれぞれの立場の専門性を活かしチームとして子ども達に関わっていくことがこれまで以上に大切になります。また、子ども達を一番近くで見守っている保護者の方々との協力体制が不可欠です。今回のセミナーでは、保護者の方、サポートにあたる各専門家の役割や連携・分担の在り方を探り、どのようにして子ども達と接するべきなのか、お話いたします。お気軽にご参加ください。

保護者、養護教諭、管理職、教諭、
精神科医、学校医、スクールカウンセラー、
どなたでも参加できます。



新潟上越
会場

平成29年

7月17日(月)

午前9時30分～午後4時

東京
会場

平成29年

7月29日(土)

午前9時30分～午後4時

会場

新潟上越会場／上越市教育プラザ
〒942-8563 上越市下門前1770番地
東京会場／
東京大学(浅野キャンパス) 武田先端知ビル武田ホール
〒113-0032 東京都文京区弥生2-11-16
※場所の詳細はHPでご確認ください。

定員

新潟上越会場／120名
東京会場／200名

対象

保護者、養護教諭、校長・管理職、教諭、精神科医、小児科医、スクールカウンセラー(SC)、スクールソーシャルワーカー(SSW)、教育行政担当者等

参加費

無料
※但し、ランチョン交流会のためのお弁当代(新潟上越会場700円、東京会場1000円)は実費となります。HPから参加申し込み時にご予約ください。

お申し込み方法

日本学校精神保健研究会ホームページからお申し込みください。

<http://www.p.u-tokyo.ac.jp/~kenkou/project/seminar.html>



※参加申込受付期間／5月上旬～7月10日
※定員になり次第締切らせていただきます。

- 主催／日本学校精神保健研究会
- 共催／花梨の会(公孫会養護教諭部)
- 後援／上越市教育委員会、上越市小中学校PTA連絡協議会、上越市手をつなぐ育成会
- 助成／公益財団法人トヨタ財団

お問い合わせ

日本学校精神保健研究会事務局 (info@jsmhs.org)

2017年度 夏季セミナー 内容予定

※各会場とも、同じ内容ですので、お近くの会場にてご参加ください。

時間	内容	講師
9:30	受付	
9:40	開会行事 ● 会長挨拶／日本学校精神保健研究会会長 佐々木 司 (東京大学大学院教育学研究科教授・精神科医)	
9:55	事前アンケート	
10:00	第1部 保護者・教職員向け研修会 「保護者に知ってもらいたい心の健康の基礎知識 －日々の生活習慣やいじめとの関係から－」 ● 基調講義 「これだけは知っておきたい子どものメンタルヘルスといじめ予防の基礎知識」 *なぜ保護者に知ってほしいのか *保護者はどのようにしたらよいのか *いじめとメンタルヘルスの関係	講師：佐々木 司 (東京大学大学院教授 精神科医)
10:45	休憩	
11:00	協議及び演習 「あなたは子どもの変化に気づいていますか？」 * 具体的事例をもとに討論 * アニメ教材の視聴 * グループディスカッションにより困り感を共有	コーディネーター：大沼 久美子 (女子栄養大学准教授) グループ担当：日本学校精神保健研究会運営委員
11:50	事後アンケート	
12:00	昼食 －ランチョン交流－	
13:15	第2部 教職員向け研修会 「チーム学校で進める子どものメンタルヘルス」 ● 基調講義 「中教審答申から読み解く子どものメンタルヘルスの対応」 * 今なぜチームなのか * 新学習指導要領から * 誰とどのように連携・分担するのか(養護教諭、精神科医、校長、教頭、SC、SSW、行政担当者等)	講師：三木 とみ子 (女子栄養大学名誉教授)
14:15	休憩	
14:30	協議及び演習 「教員に知ってもらいたい子どものメンタルヘルスとその対応」 * 具体的事例をもとに討論 * アニメ教材の視聴 * グループディスカッションにより困り感を共有 * 全体発表で学びを共有する	〈新潟上越会場〉 コーディネーター：久保田 智恵美 (小中一貫校まつのやま学園学園長) 〈東京会場〉 コーディネーター：芦川 恵美 (埼玉県教育局保健体育課指導主事) グループ担当：日本学校精神保健研究会運営委員
16:00	閉会行事 ● 副会長挨拶／日本学校精神保健研究会副会長 三木 とみ子 (女子栄養大学名誉教授)	

日本学校精神保健研究会

本研究会は、思春期から青年期の子ども達とその周りの大人を対象に、精神的健康の維持・向上、いじめの防止や精神疾患に関する正しい知識の習得・普及を図り、子どもの健康な成長を促すことを目指しています。10歳前後に始まる思春期は、心身両面に大きな変化が起こり、様々な精神疾患が発症し始める時期です。実際10代で起こる主要疾患の大半は精神疾患であり、精神疾患を患う成人の半数は既に10代前半でその兆候が出現しています。また精神疾患は、いじめの問題とも関連しています。